

タイでの紙芝居講座

2017年5月11日、第三回IBBYアジアオセアニア地域大会にて、2時間の紙芝居講座を行いました。会場はTKパーク（バンコクにある未来的な図書館）です。バンコク在住の海外会員、宇田川エイヴリさんと協力しながら、タイ、香港、カンボジア、オーストラリア、ネパールなどから集まった約30名の参加者に紙芝居の魅力を伝えました。エイヴリさんは、『でんしゃがくるよ』（童心社）を英語で熱演。オーストラリア人とタイ人の参加者も初めての紙芝居に挑戦しました。



バンコクで世界の人たちを前に

マレーシア、フランスでも

5月13～14日は、クアラルンプールで第4回目の講座を開催。ペナンにあるマレーシア科学大学の職員やスランゴール大学の教員、マレーシア国立図書館、クアラルンプール市立図書館の館員らがマラヤ大学に集まり、紙芝居の基礎と創作への応用を学びました。

6月22日には、紙芝居文化の会代表酒井京子さんが、築野友衣子さんの協力を得て、パリの日本文化会館で講座を実現。酷暑にもかかわらず、64名もの現地参加者があり、理論と実演を通して、共感の文化としての紙芝居を新しく伝えることができました。講座のまえに『おかあさんのはなし』の仏訳も創られました。



パリ・日本文化会館での講座

英文会報13号(電子版)が9月にHPにアップされました。試読希望の方は事務局にお問合せください。